

**財団法人 日本自然保護協会 平成21 (2009) 年度 決算**  
(平成22年4月23日 評議員会同意、平成22年6月11日 理事会議決)

**収支計算書**

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

財団法人 日本自然保護協会

(単位:円)

科 目	予算額①	決算額②	差異①-②	備考
<b>I.事業活動収支の部</b>				
1.事業活動収入				
①基本財産運用収入	2,200,000	2,630,602	-430,602	
②特定資産運用収入	100,000	228,466	-128,466	
③会費収入	82,800,000	84,303,580	-1,503,580	注1.
普通会費収入	66,000,000	69,464,000	-3,464,000	
団体会費収入	7,500,000	7,099,580	400,420	
賛助会費収入	9,300,000	7,740,000	1,560,000	
④寄付金収入	40,900,000	43,256,347	-2,356,347	注2.
指定寄付金収入	20,850,000	19,027,379	1,822,621	
寄付金収入	20,050,000	24,228,968	-4,178,968	
⑤事業収入	123,958,344	128,740,460	-4,782,116	注3.
資料販売等事業収入	6,800,000	11,372,030	-4,572,030	
セミナー等事業収入	27,000,000	27,210,086	-210,086	
受託事業収入	90,158,344	90,158,344	0	注4.
⑥助成金収入	10,700,000	10,816,000	-116,000	注5.
⑦雑収入	500,000	698,134	-198,134	
受取利息等	500,000	698,134	-198,134	
事業活動収入合計	261,158,344	270,673,589	-9,515,245	
2.事業活動支出				
①事業費支出	290,540,000	259,499,944	31,040,056	注6.
役員報酬	4,500,000	2,988,594	1,511,406	
給与手当	102,000,000	90,401,240	11,598,760	
臨時雇賃金	5,095,000	2,422,450	2,672,550	
職員退職金	0	157,167	-157,167	
福利厚生費	15,570,000	14,413,812	1,156,188	
通勤費	6,000,000	4,764,345	1,235,655	
旅費交通費	30,920,000	27,323,980	3,596,020	
通信運搬費	11,910,000	11,041,948	868,052	
会議費	960,000	723,358	236,642	
什器備品費	2,670,000	2,985,852	-315,852	
消耗品費	6,500,000	3,859,900	2,640,100	
図書購入費	1,950,000	1,832,460	117,540	
情報収集費	460,000	750,585	-290,585	
修繕費	300,000	109,848	190,152	
印刷製本費	29,030,000	26,243,554	2,786,446	
光熱水道費	750,000	722,861	27,139	
賃借料	10,030,000	9,825,239	204,761	
保険料	3,110,000	2,970,025	139,975	
諸謝金	14,425,000	14,022,309	402,691	
租税公課	3,860,000	2,816,838	1,043,162	
委託費	39,500,000	38,193,176	1,306,824	
雑費	1,000,000	930,403	69,597	

②管理費支出	14,700,000	21,252,530	-6,552,530	注6.
役員報酬	8,000,000	8,200,246	-200,246	
給与手当	2,000,000	7,961,675	-5,961,675	
福利厚生費	1,230,000	2,206,278	-976,278	
通勤費	300,000	383,238	-83,238	
旅費交通費	450,000	271,520	178,480	
通信運搬費	180,000	168,151	11,849	
会議費	1,000,000	50,774	949,226	
消耗品費	10,000	58,780	-48,780	
情報収集費	300,000	72,000	228,000	
印刷製本費	90,000	450,389	-360,389	
光熱水料費	50,000	57,829	-7,829	
賃借料	590,000	786,019	-196,019	
諸謝金	0	457,500	-457,500	
租税公課	240,000	113,962	126,038	
委託費	220,000	0	220,000	
雑費	40,000	14,169	25,831	
事業活動支出計	305,240,000	280,752,474	24,487,526	
事業活動収支差額	-44,081,656	-10,078,885	-34,002,771	
<b>II.投資活動収支の部</b>				
1.投資活動収入				
①基本財産取崩収入	140,000,000	299,972,407	-159,972,407	注7.
定期預金等取崩収入	0	69,687,601	-69,687,601	
投資有価証券償還収入	140,000,000	230,284,806	-90,284,806	
②特定資産取崩収入	39,579,355	38,079,355	1,500,000	
特定使途寄付積立資産取崩収入	7,199,355	7,199,355	0	注8.
運営基盤整備積立資産取崩収入	15,180,000	13,680,000	1,500,000	注9.
事業実施積立資産取崩収入	17,200,000	17,200,000	0	注10.
投資活動収入合計	179,579,355	338,051,762	-158,472,407	
2.投資活動支出				
①基本財産取得支出	140,000,000	299,972,407	-159,972,407	注7.
定期預金等預入支出	0	99,673,036	-99,673,036	
投資有価証券購入支出	140,000,000	200,299,371	-60,299,371	
②特定資産取得支出	14,206,120	14,492,194	-286,074	
退職給付引当積立支出	6,880,000	6,880,000	0	注11.
特定使途寄付積立支出	7,326,120	7,612,194	-286,074	注8.
③投資有価証券購入支出	0	265,000	-265,000	
その他固定資産	0	265,000	-265,000	
投資活動支出合計	154,206,120	314,729,601	-160,523,481	
投資活動収支差額	25,373,235	23,322,161	2,051,074	
<b>III.財務活動収支の部</b>				
1.財務活動収入				
財務活動収入合計	0	0	0	
2.財務活動支出				
財務活動支出合計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV.予備費支出</b>	500,000	0	500,000	
当期収支差額	-19,208,421	13,243,276	-32,451,697	注12.
前期繰越収支差額	234,056,529	234,056,529	0	
次期繰越収支差額	214,848,108	247,299,805	-32,451,697	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・未収金・仮払金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めている。なお、前期末および当期末残金は、下記の2.に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越金収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	180,801,735	195,024,865
未収金	72,628,411	63,194,344
前払費用	0	10,273
仮払金	215,000	55,000
合 計	253,645,146	258,284,482
未払金	18,751,219	10,167,971
預り金	834,798	812,806
仮受金	2,600	3,900
合 計	19,588,617	10,984,677
次期繰越収支差額	234,056,529	247,299,805

### 3. 決算額に関わる注釈

「予算額①」は、平成22年2月24日の臨時理事会において議決された補正予算の額です。

#### I. 事業活動収支の部について

- 注1. 「会費収入」に関して、決算額が予算額を約150万円上回りました。その理由は、補正予算策定にあたり、収入見込みを手堅く見積もったことによります。
- 注2. 「寄付金収入」に関して、決算額が予算額を約235万円上回りました。その理由は、期末にまとまった額の寄付があったためです。
- 注3. 「事業収入」のうち、「資料販売等事業収入」の決算額が予算額を約457万円上回りました。その理由は、年度内の会報購読料の納入が順調だったことによるものです。
- 注4. 「受託事業収入」に関して、以下の5業務を実施しました。なお、それにかかる支出は「事業費支出」に含まれています。

事業	業務名（委託者）	決定額（円）
保護プロジェクト	三国山地／赤谷川・生物多様性復元計画推進事業（林野庁関東森林管理局／委託）	26,964,000
	H21年度小笠原諸島森林生態系保護地域指定ルートモニタリング事業（林野庁関東森林管理局／委託）	2,771,580
	南島植生回復その他調査委託（東京都／委託）	10,989,237
保全研究	平成21年度 重要生態系監視地域モニタリング推進事業（里地調査） （環境省自然環境局生物多様性センター／請負）	42,083,527
	平成21年度生物多様性条約等に係わる情報収集・基礎資料作成業務（環境省／請負）	7,350,000
（合 計）		90,158,344

- 注5. 助成金収入に関して、以下の4業務を実施しました。なお、それにかかる支出は、「事業費支出」に含まれています。

事業	業務名（助成者）	決定額（円）
保護プロジェクト	小笠原諸島母島の生物多様性保全のための環境区分解析と保全戦略立案プロジェクト （トヨタ環境活動助成プログラム）	2,000,000
保全研究	綾の照葉樹林プロジェクトエリアにおける市民参加による自然林の復元活動 （三井物産環境基金、2/3年目）	3,216,000
編集	人の暮らしと自然のかかわり再発見プログラム。生態系サービスからのアプローチ （経団連自然保護基金）	5,500,000
総合	2009年度損保ジャパンCSOラーニング制度（損保ジャパン環境財団）	100,000
（合 計）		10,816,000

- 注6. 事業活動支出のうち、公益目的事業は「事業費支出」に、法人運営は「管理費支出」に含まれています。

#### II. 投資活動収支の部について

- 注7. 基本財産の運用に関して、満期保有目的の投資有価証券が償還を迎えた場合は債券を買い換える予定でしたが、一部は市場動向を勘案し定期預金に預け入れたもので、基本財産の総額に増減があったものではありません。

注8. 特定用途寄付積立資産に関して、当期に繰り越された編集事業に対する指定寄付5,434,320円と、前期から当期にわたっている保全研究事業への助成金1,765,035円の合計7,199,355円を取り崩しました。一方、翌期の編集事業に対する指定寄付5,459,120円と、実施期間が当期から翌期にわたっている保護プロジェクト事業への助成金2,000,000円、保全研究事業への助成金153,074円の合計7,612,194円を繰り入れました。

注9. 運営基盤整備積立資産に関して、以下の4業務に1,368万円を取り崩して事業を実施しました。

事業	業務名	決定額 (円)
保全研究	SISPA(戦略的保全地域情報システム)の構築と活用(3カ年計画3年目)	10,000,000
編集	英文Webサイト等制作	1,000,000
総合	第9回日本自然保護協会沼田眞賞	1,000,000
	事業共通	1,680,000
(合 計)		13,680,000

注10. 事業実施積立資産に関して、以下の4業務に1,720万円を取り崩して事業を実施しました。

事業	業務名	決定額 (円)
保護プロジェクト	保護プロジェクト事業共通	10,000,000
	多様性の道プロジェクト・COP10エクスカーション準備	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成・事業体制強化 (2カ年計画2年目)	1,200,000
編集	編集事業共通	5,000,000
(合 計)		17,200,000

注11. 今後の職員退職金の支給に備えるため、退職給付引当資産に688万円を繰り入れました。

注12. 当期の収支差額は、以上の理由により約1,324万円のプラスとなりました。

以上

# 貸借対照表

平成22年3月31日現在

財団法人 日本自然保護協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金・預金	195,024,865	180,801,735	14,223,130
未 収 金	63,194,344	72,628,411	-9,434,067
貯 蔵 品	2,465,325	1,995,453	469,872
前 払 金	10,273	0	10,273
仮 払 金	55,000	215,000	-160,000
流動資産合計	260,749,807	255,640,599	5,109,208
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土 地	14,640,000	14,640,000	0
定期預金等	370,002,015	340,016,580	29,985,435
投資有価証券	189,997,985	219,983,420	-29,985,435
基本財産合計	574,640,000	574,640,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	54,040,000	47,160,000	6,880,000
特定使途寄付積立資産	7,612,194	7,199,355	412,839
運営基盤整備積立資産	6,930,000	20,610,000	-13,680,000
事業実施積立資産	13,800,000	31,000,000	-17,200,000
特定資産合計	82,382,194	105,969,355	-23,587,161
(3) その他固定資産			
土 地	987,000	987,000	0
建 物	1	1	0
建物付属設備	1,291,715	1,406,848	-115,133
什 器 備 品	9,208,509	9,988,529	-780,020
ソフトウェア	11,215,585	14,102,663	-2,887,078
電話加入権	457,252	457,252	0
保 証 金	6,400,000	6,400,000	0
定期預金等	7,000,000	7,000,000	0
投資有価証券	265,000	0	265,000
その他固定資産合計	36,825,062	40,342,293	-3,517,231
固定資産合計	693,847,256	720,951,648	-27,104,392
資産合計	954,597,063	976,592,247	-21,995,184

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>Ⅱ. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	10,167,971	18,751,219	-8,583,248
預り金	812,806	834,798	-21,992
仮受金	3,900	2,600	1,300
賞与引当金	7,071,270	7,515,200	-443,930
流動負債合計	18,055,947	27,103,817	-9,047,870
2. 固定負債			
退職給付引当金	54,040,000	47,115,000	6,925,000
固定負債合計	54,040,000	47,115,000	6,925,000
負債合計	72,095,947	74,218,817	-2,122,870
<b>Ⅲ. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	410,000,000	410,000,000	0
指定正味財産合計	410,000,000	410,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(410,000,000)	(410,000,000)	0
2. 一般正味財産	472,501,116	492,373,430	-19,872,314
正味財産合計	882,501,116	902,373,430	-19,872,314
負債及び正味財産合計	954,597,063	976,592,247	-21,995,184

指定正味財産には、基本財産のうち寄付金によって受け入れた資産(牧田基金、井上基金、藤原基金)を計上している。

# 正味財産増減計算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

財団法人 日本自然保護協会

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,630,602	3,053,601	-422,999
② 特定資産運用益	228,466	704,016	-475,550
③ 受取会費	84,303,580	88,777,160	-4,473,580
受取会費・普通	69,464,000	72,546,000	-3,082,000
受取会費・団体	7,099,580	8,271,160	-1,171,580
受取会費・賛助	7,740,000	7,960,000	-220,000
④ 受取寄付金	43,256,347	67,084,608	-23,828,261
受取寄付金・一般	19,027,379	33,793,228	-14,765,849
受取寄付金・自然保護寄付	24,228,968	33,291,380	-9,062,412
⑤ 事業収益	128,740,460	136,385,352	-7,644,892
資料販売等事業収益	11,372,030	11,455,954	-83,924
セミナー等事業収益	27,210,086	31,405,731	-4,195,645
受取受託金	90,158,344	93,523,667	-3,365,323
⑥ 受取助成金	10,816,000	11,084,000	-268,000
三井物産環境基金	3,216,000	4,000,000	-784,000
公益信託日本経団連自然保護基金	5,500,000	0	5,500,000
その他助成金	2,100,000	7,084,000	-4,984,000
⑦ 雑収益	2,101,313	16,207,658	-14,106,345
受取利息等	73,496	402,248	-328,752
事業費からの固定資産振替	1,403,179	15,805,410	-14,402,231
その他雑収益	624,638	0	624,638
経常収益計	272,076,768	323,296,395	-51,219,627
(2) 経常費用			
① 事業費	270,700,390	300,396,400	-29,696,010
役員報酬	2,988,594		
給与手当	82,894,040		
臨時雇賃金	2,422,450		
福利厚生費	14,413,812		
通勤費	4,764,345		
旅費・交通費	27,323,980		
通信運搬費	11,041,948		
会議費	723,358		
什器備品費	2,985,852		
消耗品費	3,859,900		
図書購入費	1,362,588		
情報収集費	750,585		
修繕費	109,848		
印刷製本費	26,243,554		
光熱水料費	722,861		
賃借料	9,825,239		
保険料	2,970,025		

諸謝金	14,022,309		
租税公課	2,816,838		
委託費	38,193,176		
雑費	930,403		
退職金給付費	7,082,167		
減価償却費	5,181,248		
賞与引当金繰入	7,071,270		
② 管理費	21,256,692	57,556,702	-36,300,010
役員報酬	8,200,246		8,200,246
給与手当	7,961,675	23,922,940	-15,961,265
福利厚生費	2,206,278	3,807,059	-1,600,781
通勤費	383,238		383,238
旅費交通費	271,520	1,229,875	-958,355
研修費	0	39,700	-39,700
通信運搬費	168,151	688,235	-520,084
会議費	50,774	398,775	-348,001
消耗品費	58,780	364,701	-305,921
情報収集費	72,000		72,000
印刷製本費	450,389	127,767	322,622
光熱水道費	57,829	126,137	-68,308
賃借料	786,019	2,004,770	-1,218,751
租税公課	113,962	2,426,600	-2,312,638
負担金支出	0	451,984	-451,984
諸謝金	457,500	1,543,500	-1,086,000
保険料	0	126,790	-126,790
雑費	14,169	627,543	-613,374
基盤整備費	0	4,449,322	-4,449,322
退職給付費	0	4,100,000	-4,100,000
減価償却費	4,162	3,605,804	-3,601,642
賞与引当金繰入	0	7,515,200	-7,515,200
経常費用計	291,957,082	357,953,102	-65,996,020
当期経常増減額	-19,880,314	-34,656,707	14,776,393
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計(賞与引当金戻入)	8,000	0	8,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	74,280	-74,280
経常外費用計	0	74,280	-74,280
当期経常外増減額	8,000	-74,280	82,280
当期一般正味財産増減額	-19,872,314	-34,730,987	14,858,673
一般正味財産期首残高	492,373,430	527,104,417	-34,730,987
一般正味財産期末残高	472,501,116	492,373,430	-19,872,314
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	410,000,000	410,000,000	0
指定正味財産期末残高	410,000,000	410,000,000	0
III. 正味財産期末残高	882,501,116	902,373,430	-19,872,314



# 財産目録

平成22年3月31日現在

財団法人 日本自然保護協会

科 目		金 額	
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	手許現金	736,612	
	普通預金	169,104,034	
	みずほ銀行・丸の内中央支店他	47,443,740円	
	三井住友銀行・麹町支店他	120,206,854円	
	その他3行	1,453,440円	
	ゆうちょ銀行	2,089,925	
	振替貯金	23,094,294	
	現金預金合計	195,024,865	
	未収金	63,194,344	
	受託金収入	63,194,344円	
	貯蔵品 フィールドガイドシリーズ他書籍	2,465,325	
	前払費用 投資有価証券経過利息	10,273	
	仮払金		
	出張旅費他	55,000円	55,000
	流動資産合計		260,749,807
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
	土地 天神崎 1,024㎡	14,640,000	
	定期預金等	370,002,015	
	定期預金 みずほ銀行, 東京三菱銀行	339,200,000円	
	普通預金 みずほ銀行, 東京三菱銀行	30,802,015円	
	投資有価証券 国債, 政府機関債, 地方債	189,997,985	
	基本財産合計	574,640,000	
(2) 特定資産			
	退職給付引当資産 定期預金等 三井住友銀行	54,040,000円	54,040,000
	特定使途寄付積立資産 普通預金 三井住友銀行	7,612,194円	7,612,194
	運営基盤整備積立資産 普通預金 三井住友銀行	6,930,000円	6,930,000
	事業実施積立資産 普通預金 三井住友銀行	13,800,000円	13,800,000
	特定資産合計	82,382,194	
(3) その他固定資産			
	土地 屋久島 5,708㎡	987,000	
	建物 屋久島 59㎡	1	
	建物付属設備	1,291,715	
	什器備品 オフィス家具、コンピュータ他	9,208,509	
	ソフトウェア	11,215,585	
	電話加入権 03-3553-4101他8回線	457,252	
	保証金 ミトヨビル	6,400,000	
	定期預金 三井住友銀行	7,000,000	
	投資有価証券	265,000	
	その他の固定資産合計	36,825,062	
	固定資産合計		693,847,256
	資産合計		954,597,063
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
	受託事業費 調査費・印刷製本費	453,600円	
	未払給与(3月分)	8,137,871円	
	消費税	1,576,500円	
	預り金 税金・社会保険料	812,806	
	仮受金 振替貯金	3,900	
	賞与引当金	7,071,270	
	流動負債合計		18,055,947
2. 固定負債			
	退職給付引当金	54,040,000	
	固定負債合計		54,040,000
	負債合計		72,095,947
	正味財産		882,501,116

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の投資有価証券については、償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形および無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
退職給付引当金は、職員退職金の支給に備えるため、期末の自己都合退職に相当する金額を計上している。
- (5) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転しないファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	14,640,000	0	0	14,640,000
定期預金等	340,016,580	29,985,435	0	370,002,015
投資有価証券	219,983,420	0	29,985,435	189,997,985
小 計	574,640,000	29,985,435	29,985,435	574,640,000
特定資産				
退職給付引当資産	47,160,000	6,880,000	0	54,040,000
特定使途寄付積立資産	7,199,355	7,612,194	7,199,355	7,612,194
運営基盤整備積立資産	20,610,000	0	13,680,000	6,930,000
事業実施積立資産	31,000,000	0	17,200,000	13,800,000
小 計	105,969,355	14,492,194	38,079,355	82,382,194
合 計	680,609,355	44,477,629	68,064,790	657,022,194

- (1) 退職給付引当資産  
1.(4)に記した会計方針に沿って、6,880,000円を当該資産に繰り入れた。
- (2) 特定使途寄付積立資産  
前年度に繰り入れてあった平成21年度の編集事業への指定寄付5,434,320円と、前期から当期にわたっている保全研究事業への助成金1,765,035円の合計7,199,355円を取り崩した。  
一方、平成22年度の編集事業への指定寄付と平成21年度にわたる助成事業への助成金を翌年度に繰り越すために、7,612,194円を繰り入れた。
- (3) 運営基盤整備積立資産  
組織運営体制の再編成・整備や業務の効率化への投資等に必要な資金を確保してあるもので、当年度は以下の4事業の計13,680,000円を取り崩した。

事業	業務名	決定額(円)
保全研究	SISPA(戦略的保全地域情報システム)の構築と活用(3カ年計画3年目)	10,000,000
編集	英文Webサイト等制作	1,000,000
事務局運営	第9回日本自然保護協会沼田眞賞	1,000,000
	事業共通	1,680,000
合 計		13,680,000

#### (4) 事業実施積立資産

年毎の収支予測のみでは成り立たない中長期的・計画的な事業の立案・展開に必要な資金を確保してあるもので、当年度は、以下の4事業に計17,200,000円を取り崩した。

事業	業務名	決定額(円)
保護プロジェクト	保護プロジェクト事業共通	10,000,000
	多様性の道プロジェクト・COP10エクスカージョン準備	1,000,000
教育普及	自然観察指導員養成・事業体制強化(2カ年計画2年目)	1,200,000
編集	編修事業共通	5,000,000
合 計		17,200,000

### 3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土 地	14,640,000	0	(14,640,000)	—
定期預金等	370,002,015	(280,003,361)	(89,998,654)	—
投資有価証券	189,997,985	(129,996,639)	(60,001,346)	—
小 計	574,640,000	(410,000,000)	(164,640,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	54,040,000	—	—	(54,040,000)
特定使途寄付積立資産	7,612,194	—	(7,612,194)	—
運営基盤整備積立資産	6,930,000	—	(6,930,000)	—
事業実施積立資産	13,800,000	—	(13,800,000)	—
小 計	82,382,194	—	(28,342,194)	(54,040,000)
合 計	657,022,194	(410,000,000)	(192,982,194)	(54,040,000)

### 4. 有形および無形固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,174,000	1,173,999	1
建物付属設備	1,968,041	676,326	1,291,715
什器備品	24,692,315	15,483,806	9,208,509
ソフトウェア	20,827,350	9,611,765	11,215,585
合 計	48,661,706	26,945,896	21,715,810

什器備品に関しては、購入による取得額が1,403,179円あった。なお、減価償却後の当期末残高は、前期末残高25,498,041円より3,782,231円減少している。

### 5. リース契約により使用している固定資産

貸借対照表に計上した什器備品のほか、リース契約により使用している什器備品(コピー機)がある。その当期末現在における未経過リース料残高は、288,120円となっている。

### 6. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価額、時価および評価損益

当協会が保有している投資有価証券は、基本財産189,997,985円。明細については一般会計財産目録参照。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債	149,997,985	150,331,230	333,245
地方債	40,000,000	40,157,080	157,080
合 計	189,997,985	190,488,310	490,325

ただし、当協会では満期まで保有することを要件としているため、時価および評価損益は参考値である。

以 上


# 監査報告書

平成 22 年 4 月 19 日

財団法人日本自然保護協会 理事会 殿

財団法人日本自然保護協会 評議員会 殿

財団法人日本自然保護協会 監事

水野憲一 

原田 隆 

私たちは、平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 3 月 31 日までの、平成 21 年度における財産・会計および業務執行の監査を、寄附行為第 22 条に基づいて行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要は、以下のとおりです。

- (1) 会計監査について、会計帳簿ならびに関係書類を閲覧するなど、必要と認める監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会およびその他の会議に出席し、理事等から業務の報告を聴取し関係書類を閲覧するなど、必要と認める監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査による意見は、以下のとおりです。

- (1) 一般会計および特別会計の収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していることを認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは寄附行為に違反する重大な事実はないことを認めます。

以上